



す 舞 る

special support smile 舞鶴

発行：京都府立舞鶴支援学校 地域支援センター「トータルサポートセンター（TSC）」

◇ 住所：京都府舞鶴市字堀4の1（〒624-0812） ◇ 電話：0773-78-3133 ◇ FAX：78-3135

夏の学びを実践に生かす2学期に

地球温暖化の影響かしばしば雷雨に見舞われる暑い夏でした。まだまだ残暑は厳しいですが保育所や幼稚園、学校に元気な子どもの声が響くようになりました。TSCでは『学びの夏』として二つの研修会を実施しました。発達障害と教科の指導をテーマとした講座です。子どもの困り感を理解し、どうすればよいのか具体的な手立てを学びました。参加された先生方から「さっそく2学期の実践に生かしていきたい」と感想をいただきました。これからもニーズに応じた学びの機会を提供できればと考えています。

SSC公開講座 「読み書きに困難のある児童生徒の対応」

8月2日に昨年度まで堺市立日置荘小学校で通級指導教室を担当されていた山田充先生から子どもの「まちがい方」にあった支援について学びました。

色々なテクニックを覚えて子どもに使うだけでは有効な支援は行えない。子どもの特徴・状態の因果関係を**アセスメント**することが支援の大前提である。要因を考えずに手当たり次第の指導で子どもがやってもできない経験を積ませることが大問題である。読み書きの困難の原因を理論的に明らかにし、原因に対する支援方法を考えていくことが大切。**特別支援教育は科学**である。

と言われたのが印象的でした。

参加者の感想より

- 読み書き障害について科学的な分析を基にした話でとてもよく理解できた。
- 子どもの困り感をしっかりアセスメントしていくことの大切さを学んだ。学びの多い学習会だった。
- 子どもの特性に応じた指導、丁寧なアセスメントの重要性を改めて感じた。是非これからの指導に生かしていきたい。
- 大切な事を具体的な実践を通して数多く学べた。「特別支援教育は科学だ」と実感を持って学べた。参加して本当に良かった。
- 山田先生の長年の経験と知識から沢山の事例と対応方法を教えていただき良く理解できた。目の前の子どもの状態を先ずはしっかりと押さえ、子どもに応じた指導を行う。それによって子ども自身が自信と意欲を持って学ぶ楽しさを感じてくれたらと思う。

当日の参加者は95名でした。アンケートの回収は74でした。有り難うございました。



TSC研修講座 「障害特性に応じた教科指導」

8月21日に本校の淀井泉教諭による講座を行いました。お盆明けの残暑が厳しい日でしたが67名の参加者で会場は学びの意欲と熱気で満ちていました。

「なぜ読めないの?～障害特性と読みの関係～」から講座が始まりました。障害理解をした上でその特性に応じた適切な学習支援を行うことの大切さを学びました。豊富な経験に基づき、子どもがつまずきや困り感にどう支援を行ったのか具体的な実践の紹介がありました。その中で授業のポイントとして3点が紹介されました。

- ①学習意欲：興味深い問題を与える。
- ②考える手立て：選択肢で考えさせる。
- ③目的意識、問題意識：答えを「予想」させる。

子どもの学習意欲をかき立て、何を学ぶかを充分整理し、活動だけに終わらない授業の大切さを学び



ました。2学期の実践のヒントがいっぱいだった講座でした。

参加者の感想より

- ・沢山の指導方法を模擬授業的に自分が受け、とてもわくわく楽しかった。子ども達もこういう気持ちになることが大事だと実感できた。
- ・聞くばかりでなく活動も有り楽しく学ぶ事ができた。子どもが感じている難しさを疑似体験することができ子どもの気持ちが良く分かった。それに対する具体的な支援方法を学べた。子どもの実態に即した支援を実践していきたい。
- ・障害特性に応じた学習支援の方法はもちろんだが障害の有無に関わらず授業で何を大切にしなければならないのかを考えさせられた。
- ・教科書の内容を教える事に日々追われている。子どもができない理由や背景を考え、少しでも興味を持って学習できる方法を考えていくことが大切だと感じた。
- ・2学期の授業ですぐに使える支援方法を沢山教えていただき良かった。やはり学習の基本は意欲だと改めて確認した。

沢山の感想を有り難うございました

新学習指導要領

学習指導要領の改定の告示が春にありました。

幼稚園では平成30年度より、小学校は平成32年度、中学校は平成33年度より完全実施されます。今回、特別支援教育に関する事項で改定されたポイントや内容の一部を紹介します。

- ・障害のある子ども達の学びの場の柔軟な選択を踏まえ、幼稚園、小・中・高等学校の教育課程との**連続性を重視**する。
- ・特別支援学級に在籍する児童生徒や通級による指導を受ける児童生徒については**個別の教育支援計画**や**個別の指導計画**を**全員作成**する。

詳細については文部科学省のホームページ等で御覧ください。

秋の合同研修会

舞鶴市教育委員会、子ども支援課と本校が共催の第2回合同研修会を計画しています。春に行ったアセスメントを発展させ「個別の指導計画」についての研修を計画しています。

詳細が決まりましたら御案内します。